自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社明治	事業所名	坂戸工場				
取組措置		具体的取組措置			H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	環境取組内容について物流部門で把握。			○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認						
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	物流部門にて把握している。 環境報告書にて開示。			○	○	○
( )							
04	積載率の向上	商品サイズや入数の変更により積載効率を向上させる。			○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上						
04	積載率の向上	4-(1)の実施に併せて、規格変更時に実施。			○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施						
04	積載率の向上	20t、14t、10t、4t、2tを使用し最適の車両を使用。			○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注						
04	積載率の向上	東名阪の都市部以外は全国的に菓子カテゴリーでの共同配送を実施。			○	○	○
(04)	混載便の利用又は共同輸配送の実施						

自動車地球温暖化対策実施方針

05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	CNG車両使用の取組みを要請。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	コンテスト実施により、表彰制度を設けている。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	コンテスト実施により、表彰制度を設けている。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	午前11時迄の発注は翌日配送。 11時以降は翌々日配送。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	配送単位の切り上げ、取引先への最低配送個数での発注を要請。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	出発時間の調整等を実施。	○	○	○
07 物流の効率化 (01) サードパーティーロジスティクスの活用	物流子会社を軸とした業務の標準化、効率化を推進。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 物流の効率化 ----- (02) 物流拠点の活用	社内各事業間での物流拠点の相互活用を推進。	○	○	○
07 物流の効率化 ----- (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	隔日配送の推進により輸送回数を削減。	○	○	○
09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組 ----- ( )	コンプライアンス面からも常時指導。	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	株式会社明治	事業所名	坂戸工場				
取組措置		具体的取組措置			H27	H28	H29
02 公共交通機関への転換の推進 ----- (01) 公共交通機関利用促進のための情報提供		住居から勤務地まで直線距離1.5km以上車両通勤許可			○	○	○
02 公共交通機関への転換の推進 ----- (02) 送迎バス等の運行		所属する富士見工業団地工業会の共同運行バス(CNGバス)の利用を推奨。			○	○	○
03 自転車への転換の推進 ----- (01) 自転車の安全利用の促進		雨天時の傘もち運転禁止。 構内の衝突事故防止のため、構内では自転車を降りて押して歩くルールに変更することを検討中。			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

04 時差通勤の実施	時間帯別の出勤のため、8:10、12:20、16:40、22:00に出勤時刻を分散	○	○	○
（ ）				